

川 越 市

令和8年度予算のポイント

令和8年2月

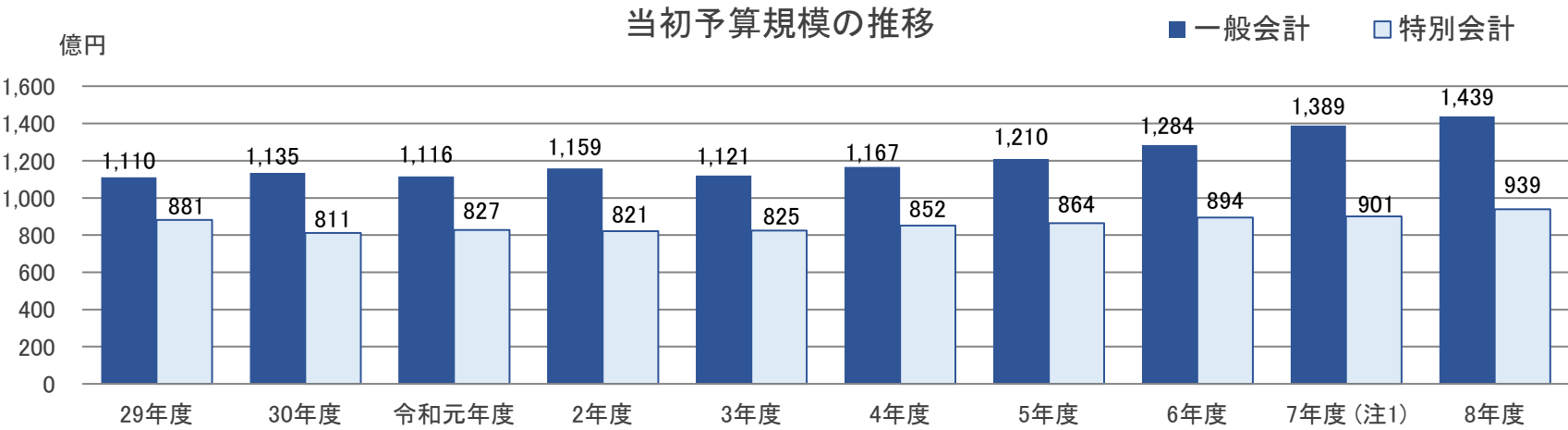


川越市シンボルマーク

1 予算の規模

令和8年度一般会計予算

1,438億5千万円（対前年度比 49億9,069万8千円増）



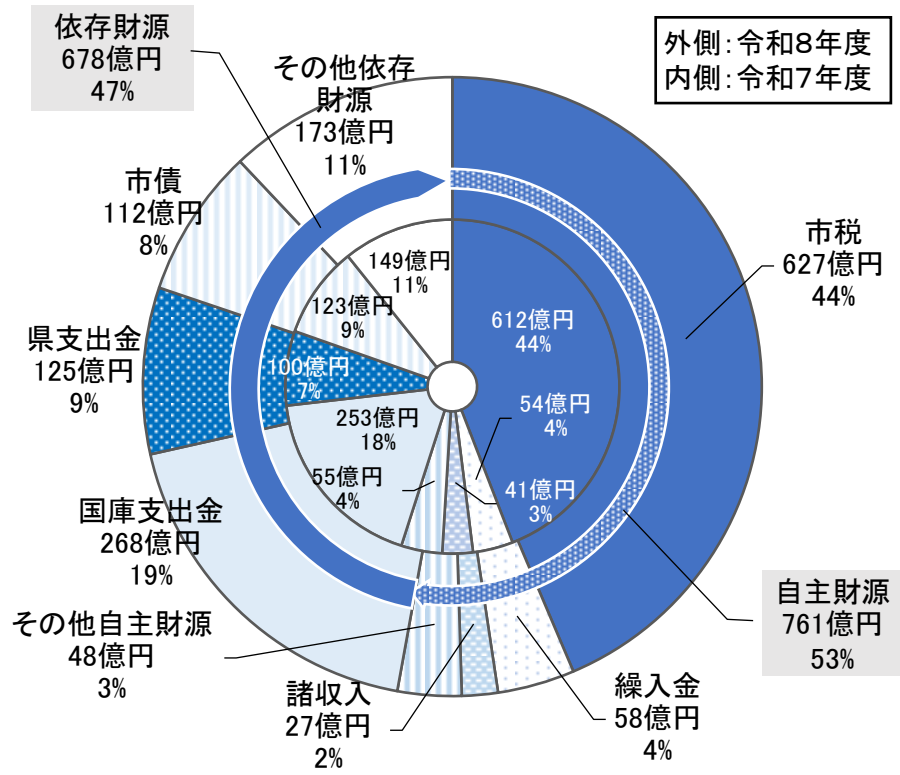
(注1) 令和7年度予算は、令和7年度6月補正予算における政策的経費に係る当初予算追加事業分を含む。

- 令和8年度予算では、教育環境の充実をはじめ、子育て支援などの福祉施策、都市基盤の整備、DXの推進などに取り組む
- 過去最大であった令和7年度当初予算(R7年度6月補正予算の政策的経費に係る当初予算追加事業分を含む)の規模を約50億円(3.6%)上回り、過去最大を更新

※特別会計と合わせた予算総額も、2,377億4,425万3千円で過去最大の予算規模となりました。

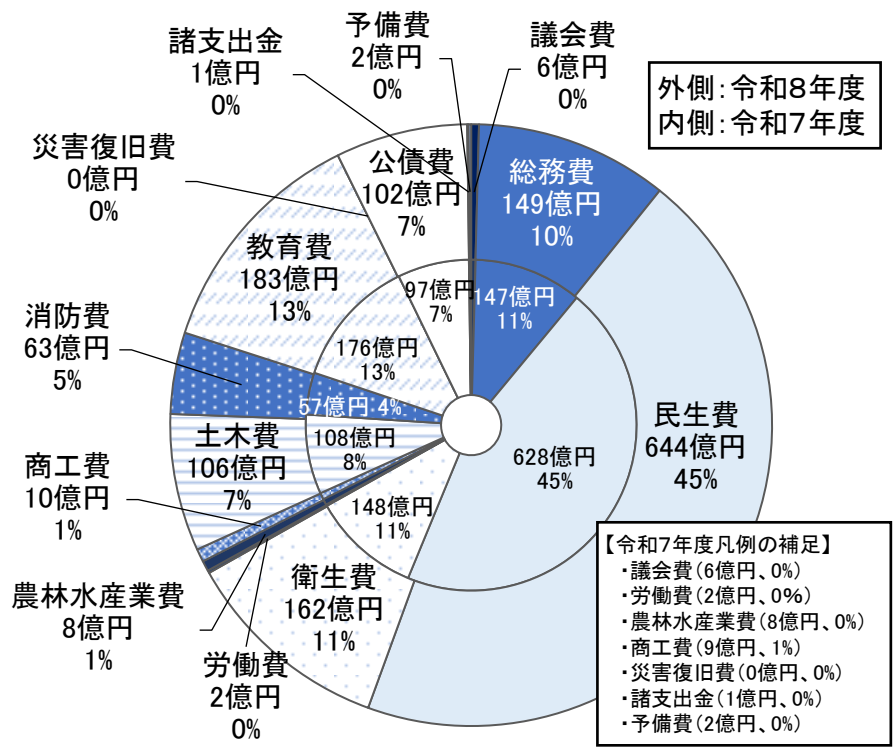
2 一般会計歳入歳出予算

歳入



※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。
※令和7年度予算は、令和7年度6月補正予算における政策的経費に係る当初予算追加事業分を含む。

歳出（目的別）



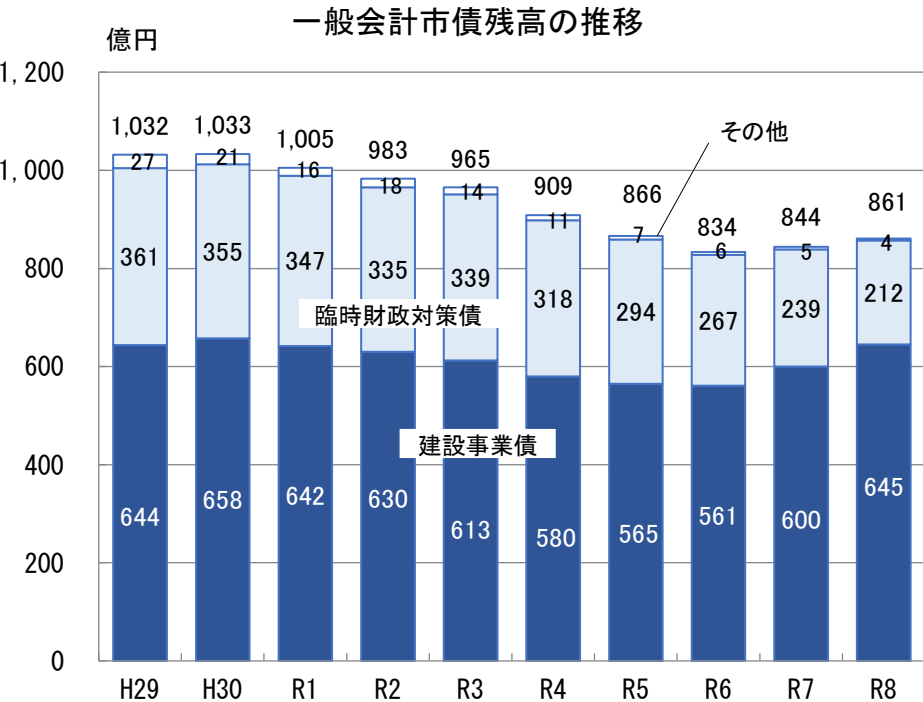
【令和7年度凡例の補足】
・議会費(6億円、0%)
・労働費(2億円、0%)
・農林水産業費(8億円、0%)
・商工費(9億円、1%)
・災害復旧費(0億円、0%)
・諸支出金(1億円、0%)
・予備費(2億円、0%)

※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。
※令和7年度予算は、令和7年度6月補正予算における政策的経費に係る当初予算追加事業分を含む。

- 歳入は、所得環境の改善が進む中で、市税を前年度比約15億円増の約627億円と見込む
- 歳出は、民生費が過去最大の約644億円を計上するとともに、衛生費が対前年度比で大幅に増加

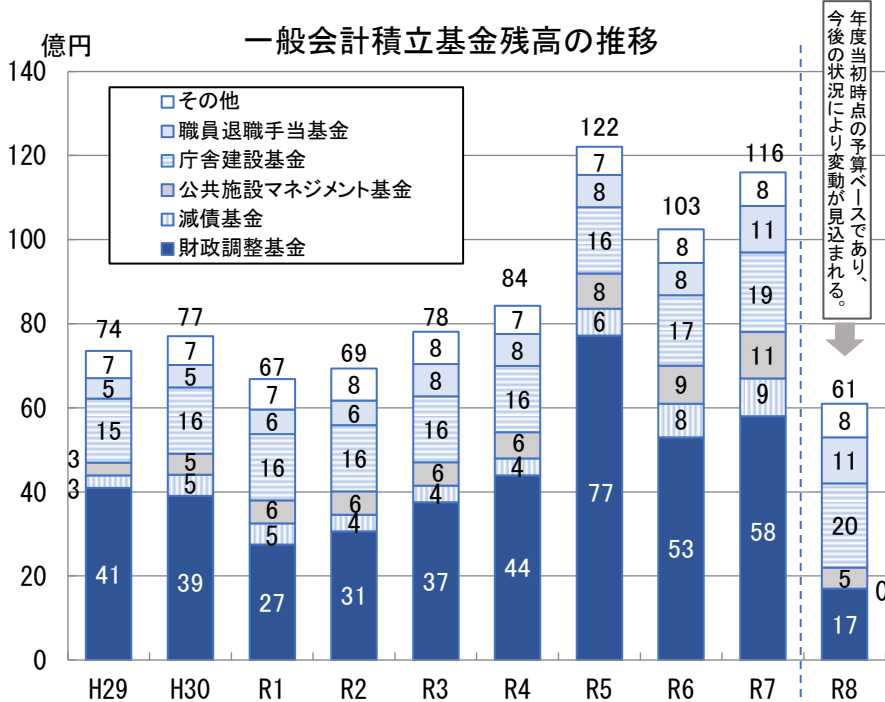
3 市債残高及び積立基金の状況

市債残高の状況



※R6までは決算、R7は一般会計補正予算第7号後見込み、R8は予算見込み
※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

積立基金の状況



※R6までは決算、R7は一般会計補正予算第7号後見込み、R8は予算見込み
※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

- 令和8年度末の市債残高は、前年度から約17億円増の約861億円を見込む
- 令和8年度末の積立基金残高は、財源対策として財政調整基金から約41億円を取り崩したこと等により、約61億円を見込む

4ー① 主な事業の内容 【こども・子育て】

養育費確保支援事業【新規】 1,915 千円

市内に居住する低所得のひとり親家庭を対象に、養育費確保に係る費用に対する支援を行います。

【補助対象・補助上限額】

- ①養育費公正証書等作成費用補助〔上限43,000円〕
- ②養育費裁判外紛争解決手続(ADR)費用補助〔上限50,000円〕
- ③養育費保証契約締結費用補助〔上限50,000円〕
- ④養育費受取に係る弁護士費用補助〔上限100,000円〕

担当部署:こども未来部 こども家庭課

乳児等通園支援事業 61,903 千円

保育所等の施設において、親の就労要件を問わず、3歳未満の乳幼児が月一定時間の利用可能枠の中で柔軟に利用できる通所事業(こども誰でも通園制度)を実施します。

- 令和7年度に試行的に実施していたこども誰でも通園制度を、令和8年度から本格実施します。

【 実施事業内容 】 月10時間の範囲内で保育所等で乳幼児を預かります。
【対象となる乳幼児】 0歳6か月～満3歳未満

担当部署:こども未来部 保育課

児童センターこどもの城改修整備基本計画策定【新規】

7,000 千円

開館から40年以上が経過した児童センターこどもの城について、老朽化対策とともに児童館機能を最大限に発揮するための改修に向けた基本計画を策定します。



現在の児童センターこどもの城

- 児童館改修整備基本構想(令和7年度策定予定)を踏まえ、児童館ガイドラインや利用者ニーズに沿った施設の実現に向けて、施設の老朽化状況やゾーニング検討等の整理に取り組みます。

担当部署:こども未来部 こども育成課

芳野・古谷地区公立保育所建設

295,200 千円

老朽化した古谷保育園と古谷第二保育園を一体的に見直し、令和9年4月の供用開始を目指し、新たな保育園を整備します。



- 令和8年度中の完成を目指し、令和7年度に引き続き建設工事を実施します。

【新園舎概要】

- 所在地: 川越市古谷上4009番地13(敷地面積: 約1,930㎡)
- 建物概要: 鉄骨造2階建(延床面積: 756.85㎡)

担当部署:こども未来部 こども政策課

4-② 主な事業の内容 【福祉・保健・医療】

障害福祉分野におけるICT機器等導入補助【新規】

5,000 千円

障害福祉現場の職員の介護業務の負担軽減等を図るため、事業者による介護ロボットやICT機器の導入を支援します。

- 【補助対象者】 障害福祉サービス事業所 及び 障害者支援施設（一般・特定相談支援事業所、訪問系サービス事業所を除く）
- 【補助金額】 介護ロボットやICT機器の導入経費の4分の3
- 【補助上限額】 1事業者あたり50万円

担当部署：福祉部 障害者福祉課

特別養護老人ホーム大規模修繕補助【新規】

109,000 千円

特別養護老人ホームの安定したサービスの継続を支援するため、建物の長寿命化を見据えた大規模修繕に対する補助を行います。

- ・ 現行の特別養護老人ホームの創設、増床等に対する補助制度の対象に、新たに大規模修繕を追加します。

- 【補助対象】 建築後10年以上経過している特別養護老人ホーム（定員30人以上）の大規模修繕
- 【補助金額】 補助基準額 対象経費の実支出額の2分の1と、基準額109万円に定員数を乗じた額とを比較して、いずれか少ない方の額

担当部署：福祉部 介護保険課

ねんりんピック関連種目の開催【新規】

9,576 千円

都道府県の持ち回りで毎年度開催されている全国健康福祉祭(ねんりんピック)が令和8年度は埼玉県で実施される一環として、本市ではダンススポーツの種目を開催します。

- 【開催日】 令和8年11月8日(日)
- 【開催会場】 川越運動公園総合体育館
- 【開催競技】 ダンススポーツ

担当部署:福祉部 高齢者いきがい課

RSウィルスワクチン接種【新規】

58,909 千円

RSウィルスを原因とする新生児や乳児の下気道疾患(※)の予防のため、妊婦を対象とした定期接種を実施します。

※呼吸器系における気道の下部で発症する細気管支炎や肺炎などの疾患



- 【助成対象】 接種日に川越市民である妊娠28週から36週の間にいる妊婦の方
- 【接種開始】 令和8年4月(予定)

担当部署:保健医療部 健康管理課

精神通院に係る医療費助成

37,051千円

精神障害者保健福祉手帳2級所持者の精神通院に係る自立支援医療の自己負担額について、重度心身障害者医療費の支給対象に加え助成します。

- 令和8年4月から助成を開始します。

担当部署: 保健医療部 高齢・障害医療課

旧市立診療所解体事業【新規】

286,400 千円

旧市立診療所の建物を解体します。

- 令和7年度の解体設計に引き続き、令和9年度中の解体完了を目指し、令和8年度から継続費を設定して解体工事に着手します。
- 【継続費】 総事業費 295,800千円（令和8年度: 286,400千円、令和9年度: 9,400千円）



現在の旧市立診療所

【建物概要】

- 所在地: 川越市小仙波町2丁目45番5（敷地面積: 3,731.61 m²）
- 建物概要: 鉄筋コンクリート造3階建（延床面積: 1,645.66m²）

担当部署: 保健医療部 保健医療推進課

4ー③ 主な事業の内容 【教育・文化・スポーツ】

学校給食費無償化

子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、市立小学校、中学校及び特別支援学校における児童及び生徒の学校給食費の公費負担と学校給食代替支援を行います。

① 学校給食費の公費負担

1,498,557 千円

- 市立小学校、中学校及び特別支援学校における児童及び生徒の令和8年度の学校給食費(食材費相当額)について、公費で負担します。

※対象となるのは、市立小学校に在籍する児童分と市内在住で市立中学校及び特別支援学校に在籍している生徒分です。
※生活保護世帯で教育扶助を受けている世帯は、生活保護制度から支援されます。

② 学校給食代替支援

7,312 千円

- 学校給食費に係る公平性を確保するため、食物アレルギー等により給食を喫食できず弁当を持参している児童・生徒並びに教育事務の委託及び区域外就学で他自治体の公立小・中学校に在籍している児童・生徒に対し学校給食費相当額を支援します。

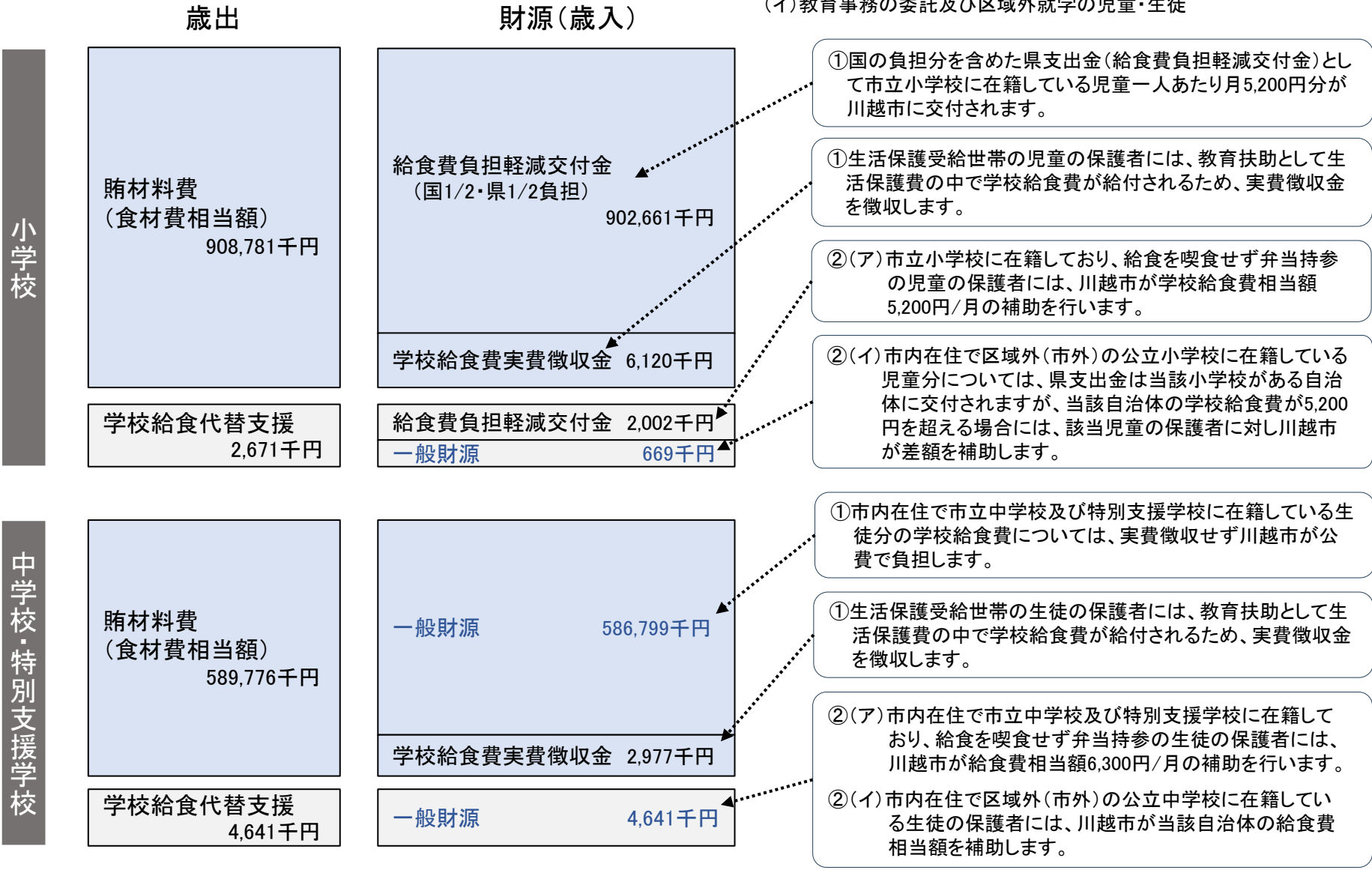
【補助対象者】(ア) 食物アレルギー等により給食を喫食できず弁当を持参している市立小学校に在籍している児童、市内在住で市立中学校及び特別支援学校に在籍している生徒
(イ) 市内在住で教育事務の委託及び区域外就学で他自治体の公立小・中学校に在籍している児童・生徒

【補助金額】(ア)の対象者 ・市立小学校児童の保護者 5,200円
・市内在住で市立中学校及び特別支援学校生徒 6,300円
(イ)の対象者 ・市内在住で他自治体の公立小学校児童 5,200円/月を超過した実費負担額
・市内在住で他自治体の公立中学校生徒 実費負担額

①及び②の担当部署：
学校教育部
学校給食課

【学校給食費無償化に係る財源】

- ①学校給食費の公費負担
- ②学校給食代替支援
 - (ア)食物アレルギー等により給食を喫食できず弁当持参の児童・生徒
 - (イ)教育事務の委託及び区域外就学の児童・生徒



教育環境の充実

教育環境の充実を図るため、ICTの活用や校内学習室支援を推進します。

① 教育システム環境整備【新規】 41,193 千円

- 次世代型校務支援システム等を導入するために、クラウドサービスに安全に接続するためのセキュリティインフラを整備します。

※債務負担行為(R9～R14年度、限度額 1,583,054千円)を設定します。

② デジタルドリル・採点システム導入【新規】 124,639 千円

- 児童生徒一人ひとりに合わせた個別最適な学習の実現や児童生徒の正確な実態把握に基づいた指導を行うため、デジタルドリル・デジタル採点システムを導入します。

③ GIGAスクール構想学習者用コンピュータ更新【新規】 1,561,065 千円

- 令和2年度に整備した市立小・中学校の児童生徒1人1台の学習者用コンピュータを更新します。

※県補助金(補助率3分の2)及びデジタル活用推進事業債を活用します。

①～③の担当部署： 学校教育部 教育指導課

④ 校内学習室支援員の配置【新規】 7,439 千円

- 小中学校に設置している校内学習室(※)に専任の支援員を配置します。

※所属する学級に入りづらい児童生徒が、落ち着いた空間の中で自分に合ったペースで学習・生活するための教室

④の担当部署 : 学校教育部 教育センター

小・中学校外壁等全面調査【新規】

30,205 千円

校舎外壁の落下事故を防止するため、ひび割れ等の劣化状況を専門的に調べる外壁調査を市内の全小中学校(※)で実施します。

※外壁改修工事を近年に実施済み又は令和8年度に実施予定の学校は除きます。

- 調査方法は、主にドローンを活用した赤外線調査を予定しています。

担当部署:教育総務部 教育財務課

宮元町健康ふれあい広場運営管理【新規】

4,391 千円

旧川越保健所跡地について、防災機能を有する多目的グラウンドとして、令和8年度に供用を開始します。



【施設概要】

- 所在地 : 川越市宮元町33番19ほか(敷地面積: 5,695.75 m²)
- 主な設備: ジョギング・散策路、健康遊具、複合遊具、ボルダリング遊具、マンホールトイレ、防災パーゴラ 等

担当部署:文化スポーツ部 スポーツ振興課

総合体育館空調設備等整備【新規】

1,250,000 千円

体育館利用者の熱中症対策や災害時における避難者の生活環境の改善のため、空調設備の新設・改修を行うとともに、段階的に製造が禁止となる蛍光灯等の照明設備について、LED照明への切替を行います。

- 整備工事の実施に伴い、令和8年4月～令和9年3月はメインアリーナ等の貸し出しを休止します。
- 全国健康福祉祭(ねんりんピック)の開催期間中(令和8年11月上旬)は、工事を中断します。



川越運動公園総合体育館

【工事期間】

令和8年4月1日～令和9年3月31日(予定)

【主な工事内容】

- ・空調設備新設：メインアリーナ、サブアリーナ、武道場、更衣室
- ・空調設備改修：観客席、エントランスホール、ホール
- ・照明設備改修：全エリア(LED 未改修箇所)

担当部署：文化スポーツ部 スポーツ振興課

4-④ 主な事業の内容 【都市基盤・生活基盤】

新宿町一丁目広場運営管理【新規】

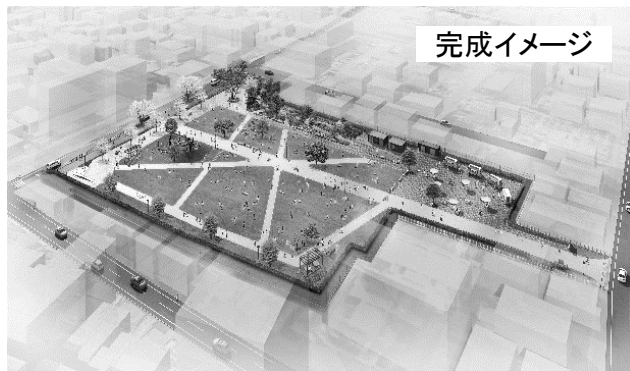
13,580 千円

川越駅西口の川越地方庁舎跡地について、防災機能を有する広場として、令和8年度に供用を開始します。

【施設概要】

- ・所在地 : 川越市新宿町1丁目1番地1
(敷地面積: 11,854.97 m²)
- ・主な設備: 芝生広場、複合遊具、健康遊具、管理棟、散策路、マンホールトイレ、防災パーゴラ 等

- ・ 令和8年7月の供用開始を予定しています。
- ・ 広場の目的を効率的かつ効果的に達成するため、指定管理者制度やネーミングライツ制度を活用しながら、官民連携により施設の運営管理を行います。
- ・ 令和8年度予算と併せ、債務負担行為(R9～R12年度、限度額 72,868千円)を設定します。



担当部署: 都市計画部 公園整備課

森林公園基本計画見直しに係る基礎調査【新規】

12,000 千円

平成15年度に策定した(仮称)川越市森林公園基本計画の見直しに係る基礎資料とするための各種調査を行います。

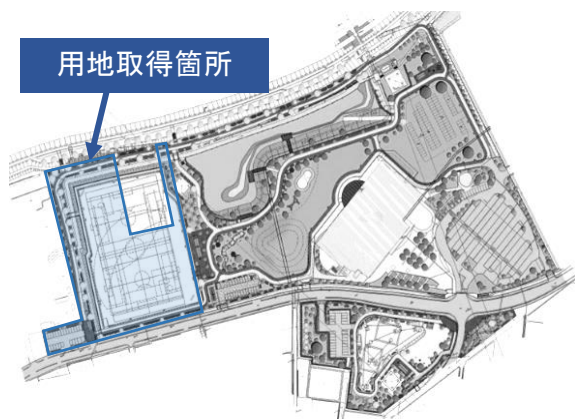
- 令和8年度は、計画地内に植生している希少種や希少動物などの生態系調査を行うとともに、現況把握、敷地分析など計画上の問題点や課題の整理を行います。また、計画見直しの基礎データとするため、地権者意向調査、民間事業者のサウンディング調査等を実施します。

担当部署:都市計画部 公園整備課

なぐわし公園整備

866,638 千円

令和8年度でPFI事業契約が終了するなぐわし公園ピコアについて、次期事業者を選定するとともに、未整備用地の取得等を行います。



- 令和8年度は、多目的グラウンドとして利用が想定されている部分の用地取得を行います。
- なぐわし公園全域を事業区域とし、ピコアの維持管理、運営に加えて未整備となっている公園の整備を実施する事業者の選定を行います。
- 令和8年度予算と併せ、債務負担行為(R9～R23年度、限度額7,559,000千円)を設定します。

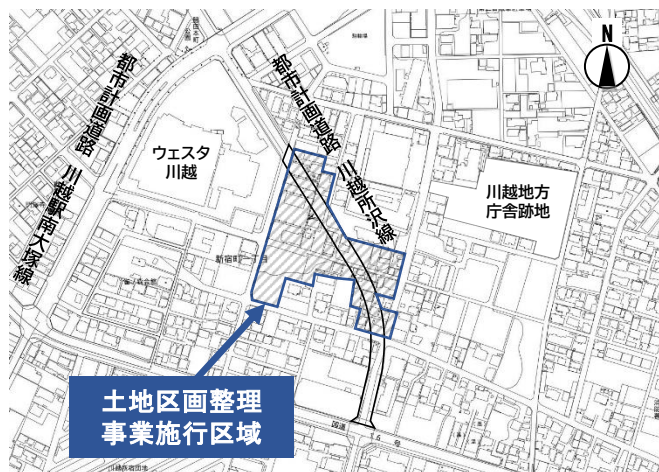
担当部署:都市計画部 公園整備課

川越駅西口周辺のまちづくり(川越所沢線等整備)

少子高齢社会の到来を見据えたコンパクトシティの形成を図るため、川越駅西口周辺地区において進む中心拠点の形成や都市機能の集約に必要な都市基盤として都市計画道路川越所沢線等の整備を推進します。

① 土地区画整理事業等

390,589 千円



- 川越所沢線等の整備を推進するため、宅地造成工事や用地取得等を行います。

担当部署: 都市計画部 川越駅西口まちづくり推進室

② まちづくり検討

5,000 千円

- 川越所沢線等の整備を契機としたにぎわいの創出を図るため、地元の関係者を対象として、土地利用規制の見直しに関する説明会や勉強会、アンケート等を実施します。

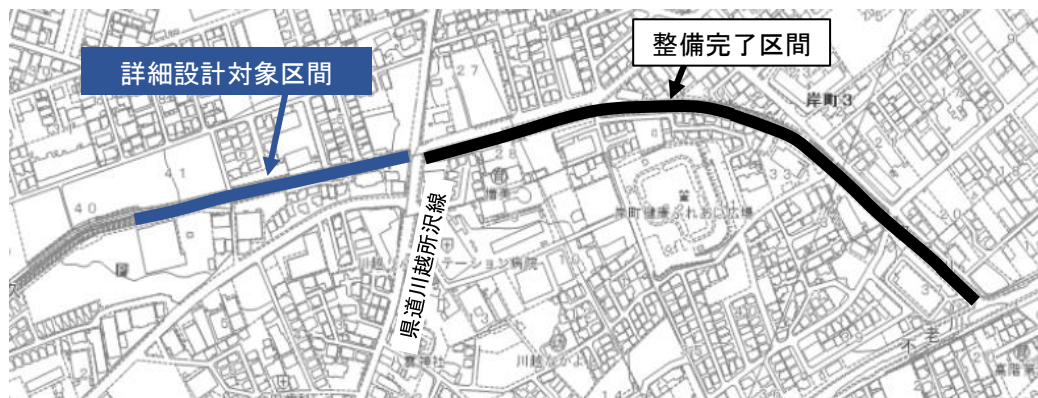
担当部署: 都市計画部 都市計画課

雨水対策関連事業

大雨に強いまちづくりを進めるため、準用河川久保川の改修や寺尾地区の内水対策に取り組めます。

① 久保川整備詳細設計

11,000 千円



- 準用河川久保川流域の治水安全度の向上を図るため、河川改修工事の詳細設計を行います。

担当部署:建設部 河川課

② 雨水処理等負担金（江川公共下水道維持事業【新規】）

32,794 千円

- 寺尾地区内の浸水被害対策として、ふじみ野市が整備した雨水調整池の維持管理事業に係る事業費の一部を支出します。

※雨水調整池の整備が令和7年度で終了し、令和8年度から維持管理を開始します。

※一般会計から公共下水道事業会計に負担金を支出します。

担当部署:建設部 河川課
関係部署:上下水道局 下水道課

4ー⑤ 主な事業の内容 【産業・観光】

農業用機械修繕費補助【新規】

3,000 千円

農業者の高齢化、後継者不足や農業関連資機材の高騰が続く中で、農業経営の継続を図るため、農業用機械の修繕に係る経費の一部を補助します。

【補助対象】 市内農業者、市内の農業法人(以下の①～③等の条件を全て満たす者に限る)

①市内在住または市内に拠点を置く法人であること

②市内農地で30a以上耕作しており、かつ農地台帳に記載があること

③修繕に係る費用が税込3万円以上であること

【補助金額】 劣化や摩耗等により修繕が必要となる農業用機械の修繕に係る経費の3分の1以内の額

【補助上限額】 10万円

担当部署：
産業観光部 農政課

グリーンツーリズム拠点施設運営管理

107,600 千円

農業ふれあいセンターや体験農園、市民農園、大屋根広場(バーベキュー場)のほか、令和8年度中に供用を開始するキャンプスペース等のグリーンツーリズム拠点施設について、令和8年度から指定管理者により施設運営を行います。



キャンプスペース
のイメージ図

- ・ キャンプスペースは、令和8年5月の供用開始を予定しています。

担当部署：産業観光部 農政課

オーバーツーリズム対策

一部の地域や時間帯において発生している混雑や交通渋滞、マナー違反等に対応するため、オーバーツーリズム対策事業に取り組みます。

※観光庁が実施する補助事業を活用します(補助金額:関連経費の3分の2、補助上限額:2億円)。

① 北部市街地交通対策

11,412 千円

- 一番街周辺の歩行者の安全確保や交通円滑化を図るため、特に交通対策が必要と考えられる5月及び11月の連休(R8年5月3日(日)～5日(火祝)、R8年11月21日(土)～11月23日(月祝))に一番街において歩行者天国を実施するとともに、9月の連休(R8年9月20日(日)～22日(火祝))に一番街やその周辺の交差点において交通誘導員を配置します。

担当部署:都市計画部 交通政策課

② 無電柱化方策検討

9,800 千円

- 歴史的な町並みの保全と歩行環境の改善を図るため、中央通り線の仲町交差点から連雀町交差点(昭和の街)の無電柱化事業のため、令和8年度は電線共同溝についての検討を行います。

担当部署:都市計画部 都市計画課

③ 行列・混雑解消対策検討【新規】 7,500 千円

- ・ 混雑・行列の発生原因の分析や現状把握を行うとともに、シルバーガイド等を活用したおもてなし案内誘導の実証実験を行います。

④ 休憩スポットマップ作成【新規】 550 千円

- ・ 公共施設に加え、商店街・事業者等が提供する滞留（休憩）スペースを広く周知し、道路空間の混雑を解消するため、休憩スポットマップを作成します。

⑤ 分散化のための観光スポットPR【新規】 18,000 千円

- ・ 観光客の来訪エリアの分散化やマナーの向上を目的として、著名人等による多様な観光ルートの紹介や旅前（旅行者が旅行前に下調べをする期間）のマナー啓発を行うための冊子や動画を作成します。

⑥ 観光客に対するマナー啓発【新規】 1,812 千円

- ・ 外国人観光客の交通マナーや安全性の向上を図るため、交通ルールやマナー等を伝えるための看板を設置するほか、観光文化発信動画の多言語化を行います。

③～⑥の担当部署：産業観光部 観光課

4ー⑥ 主な事業の内容 【環境】

環境情報ホームページ開設【新規】

1,437 千円

市内4箇所を設置している大気汚染常時監視測定局で測定した大気汚染に関する測定結果を公開するためのホームページを開設します。

- 開設したホームページでは、測定された大気の汚染状態のデータが時間単位で自動更新され、関連情報をグラフやマップ形式で確認できるようになります。

担当部署：環境部 環境対策課

粗大ごみ収集受付システム導入【新規】

3,575 千円

利用者の利便性向上と業務の効率化、公金管理の適正化を図るため、粗大ごみ収集の受付や決済を管理するためのシステムを導入します。

【主な変更点】

	システム導入前	システム導入後
収集申込方法 【申込可能時間】	・電話 【施設開庁時間のみ可】	・電話 【施設開庁時間のみ可】 ・受付システム（LINEを活用）【24時間可】
収集時の立会い	必要	不要
収集手数料の支払	・収集立会い時に現金払	・申込時にシステム上でクレジットカード等で決済 ・コンビニで収集手数料相当の処理購入券を購入（収集物に貼付）

担当部署：
環境部
資源循環推進課

4ー⑦ 主な事業の内容 【地域社会・安全安心】

仮称芳野市民センター建設

463,200 千円

建設から55年以上が経過し、経年劣化に伴う施設・設備の老朽化やバリアフリーの未対応など多くの課題を解決するため、芳野市民センターの更新整備を行います。

完成イメージ



- 令和8年度中の完成を目指し、令和7年度に引き続き建設工事を実施します。

【施設概要】

- ・所在地 : 川越市大字北田島144番地1 (敷地面積: 3,116㎡)
- ・建物概要 : 鉄筋コンクリート造2階建 (延床面積: 883.2㎡)

担当部署: 市民部 地域づくり推進課

客引き行為等防止パトロール【新規】

15,347 千円

夜間におけるクレアモール周辺での客引き行為等を防止するため、業務委託による巡回指導を行います。

- ・ 専門的な警備事業者へ、パトロールを委託します。
- ・ 令和8年度予算と併せ、債務負担行為(令和9年度分・限度額20,490千円)を設定します。

担当部署: 市民部 防犯・交通安全課

地域防犯カメラ設置費補助【新規】

1,000 千円

地域の防犯活動を支援するため、道路等の公共の場所に自治会が設置する防犯カメラの設置費用の一部を補助します。

【補助対象】 自治会

【補助金額】 防犯カメラ設置費用の2分の1

【補助上限額】 20万円

担当部署: 市民部 防犯・交通安全課

高齢者運転免許自主返納支援補助【新規】

11,093 千円

運転に不安を感じる高齢者が運転免許を自主返納するきっかけとするとともに、返納後の円滑な移動手段の移行を支援するため、運転免許の自主返納を行った75歳以上の高齢者に対する補助を行います。

【補助対象者】 令和8年4月1日以降に運転免許を自主返納した75歳以上の方（申請は1人1回限り）

【補助上限額】 1万円

【補助方法】 交通系ICカード（PASMO、Suicaなど）への入金費用を助成

【申請方法】 運転免許を返納後、交通系ICカードに入金し、入金した領収書、運転免許の取消通知書の写し等を添えて申請（申請受付は令和8年7月からを予定）

担当部署: 市民部 防犯・交通安全課

女性支援民間団体立ち上げ支援事業【新規】

200 千円

困難な問題を抱える女性への支援を担うことのできる民間団体を発掘・育成するため、女性支援団体育成講座を実施します。

- 女性のための支援活動を実践しようと考えている方や市内で子育て支援や福祉サービスを行っている民間団体等を対象に、女性が抱える困難の特性、民間団体に求められる役割、立上げに必要な準備、支援・連携の在り方等を内容とする講座を実施します。

担当部署：市民部 男女共同参画課

指定緊急避難場所・指定避難所標識設置【新規】

2,350 千円

市民センター併設館を含む市内の公民館（18箇所）を指定緊急避難場所及び指定避難所に指定することに伴い、各施設に標識を設置します。



- 標識には、施設がどの災害に対応しているか誰でもわかるように、日本産業規格（JIS）の図記号（ピクトグラム）を用いて、対応する災害種別（洪水・内水氾濫・地震等）を表示します。

標識イメージ

※実際のレイアウトと異なる場合があります。

担当部署：防災危機管理室

4ー⑧ 主な事業の内容 【協働・行財政運営】

庁舎整備基本構想策定等

22,373 千円

庁舎整備にあたっての現状と課題、基本理念や基本方針、庁舎に求められる機能や規模等の基本的な考え方等を整理した川越市庁舎整備基本構想を策定します。



現在の本庁舎

- ・ 令和7年度に設置した学識経験者等から構成される庁舎整備審議会において引き続き基本構想について検討を進めます。
- ・ 基本構想の策定に向けて、市民を対象としたアンケートを実施します。

担当部署:総合政策部 政策企画課

AI電話対応サービス導入【新規】

3,498 千円

市民の利便性向上を図るため、電話による定型的な問い合わせに24時間365日対応するAI電話対応サービスを試験的に導入します。

- ・ 市民からの電話の問い合わせが多い市民課と国民健康保険課において、定型的な内容の問い合わせに対してAIでの自動応答を行うサービスを試験導入します。

担当部署:総合政策部 情報政策課

開庁時間の見直し【新規】

3,110 千円

オンライン手続やコンビニエンスストア等での各種証明書の交付のほか、公共施設予約システム、オンライン納付などの利用促進を図り、市庁舎等に来庁しなくても行政サービスを提供できる体制づくりを推進した上で、開庁時間の見直しを行います。

- 業務改善などへの取組を通じた市民サービスの向上や職員の負担軽減を図ることによる働きやすい職場環境づくりを推進するため、市役所本庁舎等の開庁時間(窓口受付時間)を見直します。

開始時期	開庁時間		対象施設
	見直し前	見直し後	
令和8年 6月1日(月)	8:30~17:15	8:45~16:30	本庁舎(分室含む)、東庁舎、小仙波庁舎、上下水道局庁舎、保健所(保健センター含む)、各市民センター(公民館は除く)
	9:30~18:15	9:30~18:00	川越駅西口連絡所(注1)

(注1)川越市民サービスステーションにおける川越駅西口連絡所以外の施設(福祉相談センター、障害者総合支援センター、子育て世代包括支援センター、自立相談支援センター及び川越しごとセンター)は現状どおりの開庁時間(9:30~18:15)となります。

※窓口が特に混雑する3月~4月においては、開庁時間を延長する予定です。
※電話の受付時間は、職員の勤務時間中で変わりはありません。

担当部署:総合政策部 政策企画課